

「鳥取県立図書館電子書籍サービス」利用状況について

図書館では、遠隔地居住者の利便性やアフターコロナにおける利用者ニーズに配慮した非来館・非接触サービスの推進、図書館利用に困難のある方などの読書バリアフリー環境の充実、1人1台端末環境下における探究的な学習の充実等に資するため、電子書籍サービスを開始した。

1 電子書籍サービスの概要

開始日：令和6年1月4日（木）（令和5年12月1日（金）から令和6年1月3日（水）までは試行期間）

利用できる電子書籍：KinoDen（紀伊國屋書店）

利用方式：閲覧方式（同時利用者がなければ閲覧可能）

利用可能タイトル数：1,607タイトル（専門書、学術書、英語多読用資料等）

※ 県立図書館のカード保有者だけでなく、市町村立図書館や学校図書館のカード保有者も利用可能

2 蔵書構成（令和6年8月31日現在）

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	言語	文学
51	84	66	414	208	65	53	41	71	101

（その他）郷土・県人資料：11タイトル 児童書：17タイトル 英語多読図書：425タイトル 合計1,607タイトル

3 利用状況（令和6年8月31日現在）

（1）アクセス数

※ システムの設計上、利用の多い年代や時間帯、市町村立図書館等利用者の利用分布など、詳細な統計を取ることはできない。

	R5.12	R6.1	R6.2	R6.3	R6.4	R6.5	R6.6	R6.7	R6.8
アクセス数	2,400	1,512	1,420	1,206	1,772	1,718	1,684	2,183	2,167
1日平均	77.4	48.8	49.0	38.9	57.2	55.4	56.1	70.4	69.9

合計：16,062件（1日平均：58.2件）

（2）利用の多い資料（上位5件）

『ふるさとの思い出写真集 明治大正昭和 鳥取』（232件）『まっふる鳥取'24』（205件）

『るるぶ鳥取'24』（199件）『超雑談力』（159件）『本屋という仕事』（152件）

4 読書バリアフリーへの対応

- ・ 試行期間中、視覚障がいのある方と動作確認を行い、アクセシビリティ向上に向け改善を図った。
試行期間の報告は下記リンクを参照。（「鳥取県立図書館電子書籍サービス」における読書バリアフリーへの対応）
<https://www.library.pref.tottori.jp/info/post-271.html>
- ・ 音声読み上げ対応資料、英語多読資料のテキストデータを作成し公開した。

5 広報について

- ・ ホームページ及び SNS 上で、月2回テーマ展示を実施。
- ・ 令和6年6月に「電子書籍アクセス数月間ランキング」を公開。
- ・ 伯耆町有線テレビジョン制作番組において、サービス紹介及び利用案内を実施。
- ・ 県知事部局との連携（子育て王国アプリへの情報登録、エコトリピーによる情報発信等）
- ・ 県教育委員会との連携（読書トリピーによる情報発信、「とっとり教育ポータルサイト」への情報提供等）

6 利用者の反応（令和6年4月以降にいただいたご意見のうち抜粋）

- ・ 図書館の開館時間外でも使えるのはありがたい。鳥取の民話が音声で聞けるのがすごいと思った。（一般）
- ・ 料理や手芸の電子書籍を入れてほしい。本を開かなくてもよいので便利だと思う。（一般）
- ・ Kinoden のトップ画面を活用してはどうか。テーマや分類を設けて本を紹介するなど。（図書館関係者）
- ・ 原則1タイトル1アクセスのため、一斉授業では活用しにくい。（学校関係者）

7 今後の予定

- ・ 毎年約1,000タイトルずつ購入予定。音声読み上げ対応資料や、調査研究等に役立つ資料を充実させる。
- ・ 広く県民への周知や働きかけを行い利用の促進を図るため、12月に「鳥取県電子図書館普及キャラバン」を実施予定。